

平成30年3月 第5回教育委員会 議事録

開催日時 平成30年3月28日(水)
 午後2時30分～午後5時35分
 開催場所 南部町役場天萬庁舎 会議室
 出席者 永江教育長・井上委員・板委員・瀬田委員・畠委員
 説明員 板持教育次長・見世総務・学校教育課長
 書記 水嶋課長補佐
 欠席委員

	【開会 午後2時34分】
	【1. 互礼・開会】
	【2. あいさつ】
教育長	開会挨拶
	【3. 非公開案件の決定】
	5. 議事Ⅱ 8. 報告Ⅱ
	【4. 議事Ⅰ】
教育長	議案第16号「鳥取県西部地区教科用図書採択協議会の設置」について。
	会議案P7-12の説明。
教育長	議案第16号「鳥取県西部地区教科用図書採択協議会の設置」について異議はないか。
委員	異議なし。
教育長	議案第16号「鳥取県西部地区教科用図書採択協議会の設置」について承認とする。
課長	議案第17号「平成30年度南部町立小中学校の学校医等の委嘱」について。
	会議案P13の説明
教育長	議案第17号「平成30年度南部町立小中学校の学校医等の委嘱」について異議はないか。
委員	異議なし。
教育長	議案第17号「平成30年度南部町立小中学校の学校医等の委嘱」について承認とする。
教育長	平成30年度より色覚検査を実施する。
	平成31年度から高木眼科医が米子市のみとなる。したがって全学校を瀬戸川眼科医に お願いすることになる可能性が高い。
委員	色覚検査の結果について、洩れることがないよう細心の注意を払ってほしい。
教育長	色覚検査については保護者の同意を得るようにもしている。
課長	議案第18号「第Ⅱ期南部町教育振興基本計画」について。
	当日議案配布の説明
委員	数字の表記をそろえてほしい。
教育長	年の表記も検討しているところである。
委員	「マネジメントの確立」とあるが、マネジメントとは何か、その確立とは何か。意味的にこの 表現でよいか。
課長	PDCAをしっかりと回すということである。

教育長	使い方としては間違いではない。また副題を「教育ビジョン」とする。
委員	スポーツの写真と幼児期の写真がないので是非入れてほしい。
	大縄跳び、親子でプール等よいと思う。
教育長	思いを込めた写真を入れていく。
委員	PDCAのところでは、教育長が最終責任者として確認し、指導するというでよいか。
	「回す」というのが最終的にそれを誰が確認するのか。
教育長	教育長にまかせてもらい、それを教育委員会に出し、意見をいただくというしくみでいきたい。
委員	「回せ」ばかりではなく、しっかり確認してほしい。
教育長	議案第18号「第Ⅱ期南部町教育振興基本計画」について異議はないか。
委員	異議なし。
教育長	議案第18号「第Ⅱ期南部町教育振興基本計画」について承認とする。
課長	議案第19号「地域協働学校南部中学校区運営委員の任命」について。
	会議案P14-15の説明。
教育長	議案第19号「地域協働学校南部中学校区運営委員の任命」について異議はないか。
委員	異議なし。
教育長	議案第19号「地域協働学校南部中学校区運営委員の任命」について承認とする。
教育長	【6、専決処分】 なし
	【7、報告Ⅰ】
委員	教員（講師）不足は退職教員も含めて不足なのか。
教育長	退職者も含めてである。これまでは若い人が講師をしながら勉強し、本務者を
	目指していたが、今はそうではなく講師の高齢化がすすんでいる状況である。退職者が
	公民館長になる例もある。全くの人手不足である。役場も人手不足。たびたび採用試験
	を実施している状況である。保育士も確保できていない。
委員	総務課に社会福祉士とはどういうことか？
教育長	広域連合への派遣である。
委員	福里の信号機についてPTA要望と行政要望がリンクしていないということか。
課長	校長会で要望ルートを確認したところである。
教育長	これまで何回も説明してきたがパフォーマンス的なところもあるようである。
委員	法中の教職員と生徒に意識の差があり過ぎる。
	「夢」や「提出物」に関するところにかい離がある。
	西伯小のアンケートは記名か？無記名か？
課長	記名である。言葉づかいについては縦のつながり（スポ少等）を意識した分析となっている。
委員	呼び捨てではないのか。
課長	ない。
委員	校外では聞かれる。学校内だけのルールになっているのではないか。共有する必要がある
	のではないか。
課長	なぜ呼び捨てはいけないのか、理由の理解が重要である。
委員	小学校の子どもたちにあまり意識はないのではないか。
	きまりとして守っているだけではないか。
教育長	保・小・中で実態をつかみ議論してみるのも良い。

委員	法中の教職員と生徒の大きない離の理由を教えてください。考えてほしい。
委員	家庭学習は小さい頃からの習慣づくりが大事。それは保護者の意識、役割である
委員	おしつけではなく、自主的にできるようにしたいと思う。
教育長	家庭の状況を考えると宿題も必要である。
委員	わからないことを辞書等で調べなくなった。ネットである。残っていない。
教育長	学童では宿題をするのか。
課長	その方向ですすめている。
委員	宿題の出し方も大切であると思う。学童でももらえると安心である。
教育長	本来家庭ですべきことが、どんどん外だしになっている。その先に一体何があるのか 心配になる。
委員	西伯小に危機管理マニュアルはないのか。
課長	全くないということはない。調べておく。
委員	引き渡し訓練とあるが、メールを送りっぱなしではなく「届いた」「確認した」との返しがあるようにすべきであると思う。
委員	USBデータの危機管理はどうなっているか？
課長	「しない」ことが基本である。持ち出し禁止である。
委員	個人データの管理をしっかりといただきたい。これも危機管理マニュアルに入れるべき だと思う。
教育長	繰り返し確認していく。
委員	西伯小は運動会を強行した感じがする。
課長	学校としては、保護者に見てほしいという思いが強かったのではないか。
委員	朝から降っていたら別日を組んでいるのに、午後から必ず降るというのにするのはどうか。
教育長	最終的には、さまざまな考えをふまえての学校の判断となる。
	【9. 協議Ⅰ】
委員	ある住民から「寺内からのバス利用はどうか」ということと「登校班も1. 2年生2人になり 心配」との声を聞いたので伝えた。
教育長	・ルールとしては3kmである。西伯小は3kmというより「不公平」の声を聞く。 ・会見小は登校の様子を見るとあまりよくない。うまくいかないことの原因の1つに定刻 に集まらないということもある。家庭の協力が不可欠である。 ・子どもの数については、合流等工夫して取り組む必要がある。
委員	・会見小5年が授業中ブックトラックで遊んでいた。止めた子どもが下敷きになった。 担任から管理職への報告もなく保護者も知らなかった。子どもの授業に対する姿勢、主体性を 一人一人に育ててほしい。
	【10. 協議Ⅱ】
	なし
	【11. 今後の主な予定】
	当日配布資料のとおり
	【12. 次回委員会開催日について】
	1) 4月(第6回)定例教育委員会の開催について 日時: 4月25日(水) 午後 1 時 30分 ~

	会場： 南部町役場天萬庁舎 2F会議室
	【13. 互礼・閉会】
	午後5時35分